

# スポーツ史研究

## 第19号

### 目次

#### 原 著

西原 茂樹

1910年前後におけるメディア・イベントとしての日米野球試合  
— 東京・大阪の新聞社による主催試合を中心に — …………… 1

鈴木 明哲

「腰肚文化」の消失  
— 1920年代の言説から — …………… 19

#### 研究ノート

楠戸 一彦

G.リュクスナーの『トーナメント書』(1530)に関する一考察 …………… 31

渡邊 昌史

蹴鞠の系譜に関する一考察 …………… 41

鷗木 千加子

世界男子団体バドミントン選手権大会トマス・カップ誕生について  
— 大会開催の発案と競技規則作成の経緯からみて — …………… 47

孫 喜和・楠戸 一彦

丹下保夫の「生活单元」論から「生活体育」論への  
展開に関する一考察 …………… 59

#### 資 料

榊原 浩晃

イギリススポーツ史資料：『ロンドン・プレーイング・  
フィールド委員会初回年次報告(1891年)』 …………… 69

会員研究活動報告 …………… 81

学会通信 …………… 82